



輝く
恵那人

242人目



長島町久須見

田口 喜久子さん (51歳)

□プロフィール

飛騨市出身。一人旅が趣味で、昨年は北海道や熊本県などに足を運んだ。兄の影響で珍しい電車に興味を持つようになり、今年は九州のレトロな電車に乗ることが楽しみ。タレントの「紗栄子」が好きで、2年前栃木県で偶然遭遇し、手話で「ありがとう」と言ってもらえたことがうれしかったとほほ笑む。

デフリンピックを知っていますか？

聞こえない・聞こえにくい人のためのオリンピック。100周年を迎える記念すべき今大会が、本年11月に日本で初開催されます！大会では、スタートを音ではなく光で知らせるなど、競技ごとに工夫がされています。また、国ごとに手話が異なるため、選手らが公用語の「国際手話」を使うところも見どころです。ぜひ観戦ください！



▲手話講座を行う田口さん

＼田口さんの活躍はこちらから／



◀聴覚障がい者支援バンドナ



◀Net119緊急通報システム



◀市内初聴覚障がい者の防災士

市内の介護施設で働きながら、県聴覚障害者福祉協会や市聴覚障害者福祉協会に所属する田口喜久子さん。聴覚障がい者を正しく理解してもらうため、手話講座や出前講座を行ったり、市内在住の聴覚障がい者から話を聞き、県や市へ要望を出したりするなど、聴覚障がい者が生きやすい社会を目指し、日々尽力している。

田口さんは飛騨市の中学校を卒業後、親元を離れ名古屋養老学校に進学。中学生までは手話は使わず、口の動きや表情から話の内容を読み取る「口話」でコミュニケーションをとっていた。ろう学校では、同じ聴覚障がいを持つ仲間と過ごす中で自然に手話を習得し、バレーボールや音楽に打ち込みながら学校生活を過ごした。

23歳の頃、結婚と出産を機に、夫の実家がある恵那市に移住。新しい環境での初めての育児は不安が大きかったが、市内の手話サークルや同好協会に入会し、新しい

仲間を支えられ、子育てや協会の活動に奮闘した。

令和2年、同協会でも田口さんが取りまとめた要望が通り、「聴覚障がい者支援バンドナ」が制作され、翌年には「Net119緊急通報システム」の運用が実現。本年1月には聴覚障がい者として市内初の防災士の資格を取得した。「聴覚障がい者に向けて防災学習会を行い、命を守る知識を広めたい」と今後の展望を語る。

「言いたいことをうまく伝えられず悩んだ時期もあったが、今は自分がろう者であることを大切なアンデンティティだと捉え、自分自身を一人の人間として誇りに思っている。これからも私らしく、できることに取り組みたい」と、自らを突き動かす思いを力強く話す田口さん。

手話に興味を持つ人が増えてほしいと、今後も手話講座などを行い、聴覚障がい者と社会をつなぐ架け橋として挑戦を続けていく。

障がい者はアイデンティティ 聴覚障がい者が生きやすい社会を



その他の話題もウェブサイトに満載

News & Topics まちのわだい



3/16

春の大正ロマン街を走破
大正村クロスカントリー

大正ロマンあふれる町並みと過酷な里山林間コースを楽しむことができる大正村クロスカントリー。本年は1,518人のエントリーがありました。天候が心配されていましたが、スタート時には雨も上がり、参加者らは春の大正村を楽しみながら駆け抜けました。



3/23

SL復元を応援
あけてつ春のSLフェス

明知鉄道名誉顧問の市川紗椰さんの他、鉄道好きで知られる芸人の吉川正洋さんと南田裕介さんをゲストに迎え、明智駅構内でSLフェスを実施。県内外から訪れた約500人は、SL乗車体験やトークショー、グッズ販売などを思い思いに楽しみ、SLの魅力を堪能しました。



3/29

満員御礼
最後の薪能

延期されていたいわむら城址薪能が開催され、約320人が今回で最後となる薪能を堪能しました。三輪哲司実行委員長は「38回という長い間、愛していただき感謝しています」とあいさつ。子どもたちによる「謡」の合唱から始まり、仕舞や狂言、能「邯鄲」が上演されました。



3/2

30年ぶりの公演
満員御礼の宮盛座

存続が危ぶまれていた三郷歌舞伎保存会が、改めて会員を募集し、宮盛座で30年ぶりの公演が実現しました。当日は260人を超える観客が詰めかけ、見どころでは「いいぞ」「日本一」の声とともに「おひねり」が次々と投げ入れられ、舞台と観客が一体となって公演を楽しみました。



3/19

心肺蘇生を実施
協力者に感謝状を贈呈

心肺停止状態の男性に、適切な処置をして命を救ったとして、市消防本部は横エヌ・テック（長島町）の加藤和真さんと早川昌志さんに感謝状を贈呈しました。二人は交代しながら心臓マッサージを実施し、その後、男性は救急車で病院に搬送され、現在は社会復帰しています。



3/24

長年指導者として活動
県地域スポーツ功労賞を受賞

早川恵美子さん（長島町）と樋田千史さん（大井町）、林孝治さん（長島町・当日欠席）が県地域スポーツ功労賞を受賞し、表彰伝達式を行いました。早川さんは「卓球が好きで中学1年生から続けている。これからもできる限り指導を続けていきたい」と意欲を語りました。